

補正予算の内訳

1 経済危機対策に伴う補正

(1) ふるさと雇用再生特別交付金事業 1,497万円

事業名	事業費	説明						
デジタルサイネージ 推進事業 (企画総務局)	654万7千円 財源内訳 〔 県補助金 654万7千円 〕	交通拠点等に設置したデジタルサイネージを活用したイベントの企画・実施やコンテンツの制作等について、民間事業者の企画提案により実施し、地域の新しい広報メディアとしての運営モデルの構築を図る。 (債務負担行為の設定) <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th><th>期間</th><th>限度額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>デジタルサイネージ 推進事業</td><td>23年度</td><td>1,559万3千円</td></tr> </tbody> </table>	事業名	期間	限度額	デジタルサイネージ 推進事業	23年度	1,559万3千円
事業名	期間	限度額						
デジタルサイネージ 推進事業	23年度	1,559万3千円						
障害者就労支援事業 (健康福祉局)	448万5千円 財源内訳 〔 県補助金 448万5千円 〕	障害者の就労に向け、職場だけでなく生活面や就労前の時期を含んだ一貫した支援を行うジョブ・ライフサポーターを増員(2人→4人)し、障害者の就労の一層の促進を図る。 (債務負担行為の設定) <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th><th>期間</th><th>限度額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>障害者就労支援事業</td><td>23年度</td><td>599万円</td></tr> </tbody> </table>	事業名	期間	限度額	障害者就労支援事業	23年度	599万円
事業名	期間	限度額						
障害者就労支援事業	23年度	599万円						

事業名	事業費	説明						
どうちゅう 銅蟲のデザイン検討 ・技能伝承事業 （経済局）	393万8千円 財源内訳 〔 県補助金 393万8千円 〕	広島の伝統的工芸品である銅蟲の魅力ある商品開発や販路開拓、生産者の確保のため、試作品の製作や技能伝承に係る支援を行う。 （債務負担行為の設定） <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th><th>期間</th><th>限度額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>銅蟲のデザイン検討・ 技能伝承事業</td><td>23年度</td><td>519万8千円</td></tr> </tbody> </table>	事業名	期間	限度額	銅蟲のデザイン検討・ 技能伝承事業	23年度	519万8千円
事業名	期間	限度額						
銅蟲のデザイン検討・ 技能伝承事業	23年度	519万8千円						

(2) 緊急雇用創出事業臨時特例交付金等事業 6億4,047万7千円

事業名	事業費	説明
公文書館写真資料の 整理事業 (企画総務局)	270万4千円 財源内訳 〔 県補助金 270万4千円 〕	本市が寄贈を受けた写真資料（ネガフィルム）について、今後の公開に向け、焼付プリントの作製やファイル整理を行う。
広島市ホームページ コンテンツの充実 (企画総務局)	185万7千円 財源内訳 〔 県補助金 185万7千円 〕	音声読み上げ機能や自動翻訳機能に対応したコンテンツづくりを進め、広島市ホームページコンテンツの充実を図る。
未申告法人に係る調 査強化事業 (財政局)	270万3千円 財源内訳 〔 県補助金 270万3千円 〕	法人市民税の課税の適正化等に向け、市内に事務所等を有しながら設立の届出等がない法人に対する調査を強化するため、臨時職員を雇用する。

事業名	事業費	説明
雇用創出事業の支援 (市民局)	105万5千円 財源内訳 〔 県補助金 105万5千円 〕	緊急的な雇用対策事業の実施に係る補助申請等の事務を行うため、臨時職員を雇用する。
若者の就業体験事業 (市民局)	7,509万5千円 財源内訳 〔 県補助金 7,509万5千円 〕	市内在住の15歳から35歳までの失業者を対象に、正規雇用につなげることを目的として、企業等での就業体験や研修を実施する。
特別養護老人ホーム 介護補助スタッフ確保事業 (健康福祉局)	4,537万8千円 財源内訳 〔 県補助金 4,537万8千円 〕	失業者の一時的なつなぎの雇用や就業機会を創出するとともに、特別養護老人ホームにおける介護職員の負担を軽減し、施設サービスの向上を図るため、介護補助スタッフを雇用する。
介護老人保健施設 介護補助スタッフ確保事業 (健康福祉局)	2,800万円 財源内訳 〔 県補助金 2,800万円 〕	失業者の一時的なつなぎの雇用や就業機会を創出するとともに、介護老人保健施設における介護職員の負担を軽減し、施設サービスの向上を図るため、介護補助スタッフを雇用する。

事業名	事業費	説明
障害者支援施設等介護補助スタッフ確保事業 (健康福祉局)	2,317万3千円 財源内訳 〔 県補助金 2,317万3千円 〕	失業者の一時的なつなぎの雇用や就業機会を創出するとともに、障害者支援施設等における介護職員の負担を軽減し、施設サービスの向上を図るため、介護補助スタッフを雇用する。
市役所ワークステーション事業 (健康福祉局)	129万2千円 財源内訳 〔 県補助金 129万2千円 〕	本庁内に設置した「ワークステーション」において、ジョブコーチの支援の下、臨時職員として就労する知的障害者・精神障害者を増員（8人→12人）し、障害者の自立と社会参加の一層の促進を図る。
障害者の就業体験事業 (健康福祉局)	1,776万9千円 財源内訳 〔 県補助金 1,776万9千円 〕	市内在住の失業中の障害者を対象に、安定した就業に向けた知識や技術の習得を図るため、企業等での就業体験や研修を実施する。

事業名	事業費	説明
情報バリアフリー推進事業 (健康福祉局)	707万4千円 財源内訳 〔 県補助金 707万4千円 〕	障害者福祉施設等におけるパソコン講習会を拡充し、入・通所者のパソコン操作能力の定着やスキルアップによる就労の一層の促進を図る。
成年後見制度普及啓発事業 (健康福祉局)	400万6千円 財源内訳 〔 県補助金 400万6千円 〕	成年後見制度の普及・利用促進を図るため、講演会の開催等を行う。
民間保育園支援事務の強化 (こども未来局)	136万6千円 財源内訳 〔 県補助金 136万6千円 〕	待機児童解消に向けた保育園整備に係る補助申請に必要な書類の作成などのため、臨時職員を追加雇用（2人→3人）する。

事業名	事業費	説明
養育支援訪問事業の 支援 （こども未来局）	88万3千円 財源内訳 〔 県補助金 88万3千円 〕	児童虐待のリスクが高い家庭に援助員を派遣するモデル事業の実施に係る事務を行うため、臨時職員を雇用する。
児童扶養手当支給事業の支援 （こども未来局）	167万5千円 財源内訳 〔 県補助金 167万5千円 〕	児童扶養手当の父子家庭への新たな支給に当たり、市民からの問い合わせなどに対応するため、臨時職員を雇用する。
発達障害者支援事業 （こども未来局）	930万円 財源内訳 〔 県補助金 930万円 〕	発達障害者等の地域生活をサポートするために作成するコミュニケーション支援ボード等について、配付先へ出向いて発達障害の特性や支援の必要性を併せて説明することなどにより、利用促進を図る。

事業名	事業費	説明
事業者ごみ減量・リサイクル支援事業 (環境局)	3,039万1千円 財源内訳 〔 県補助金 3,039万1千円 〕	事業者ごみの減量・リサイクルを促進するため、指導員が事業所等に出向き、レジ袋無料配布中止や生ごみ堆肥化等の働きかけなどを行う。
店舗の省エネ対策支援事業 (環境局)	937万1千円 財源内訳 〔 県補助金 937万1千円 〕	中小規模の小売店舗等の省エネ対策を推進するため、「省エネ対策マニュアルガイド」を作成し、指導員が店舗等に出向いて、省エネのための具体的な取組や効果的な方法などのアドバイスを行う。

事業名	事業費	説明
ひろしまうまいもん メニュー作成支援事業 (経済局)	2,031万8千円 財源内訳 〔 県補助金 2,031万8千円 〕	広島を代表する料理などのメニューを5 か国語に翻訳したものを作成し、市内飲 食店において活用してもらうことにより、 飲食業の活性化及び外国人来広者へのお もてなしの向上を図る。
商店街実態調査事業 (経済局)	991万4千円 財源内訳 〔 県補助金 991万4千円 〕	市内商店街において、歩行者通行量調査 や経営実態調査などを行うことにより、 商店街の現状と課題を把握し、今後の商 店街振興施策の基礎資料とする。
電気自動車の市民向 け普及啓発事業 (経済局)	289万円 財源内訳 〔 県補助金 289万円 〕	市民の協力により電気自動車を製作し、 その過程を公表するとともに、電気を動 力とする乗り物を活用した体験型イベン トを実施し、電気自動車の市民への普及 啓発を図る。

事業名	事業費	説明
障害者のビジネス支援事業 (経済局)	1,031万3千円 財源内訳 〔 県補助金 395万6千円 〕 〔 一般財源 635万7千円 〕	I C Tを活用した視覚障害者のビジネス展開可能性調査事業 395万6千円 I C Tを活用した視覚障害者のビジネス展開に係る先進事例の調査や視覚障害者によるインターネット販売の実践等を通じ、新たな就労機会の確保について検討する。 障害者創業支援事業 514万2千円 市内での創業を目指している優秀な事業プランを持つ障害者を全国から随時募集し、資金面、経営面から総合的な支援を行う。 (支援の内容) ① 助成金 1件当たり133万3千円以内 (助成対象経費の2/3以内) ② 経営アドバイザー派遣 原則毎月1回 2年間(無料) ③ 資金融資 「女性・シニアチャレンジ資金融資」を拡充し、障害者を対象に含める。 障害者経営支援アドバイザー派遣事業 121万5千円 障害者である事業主が抱える様々な課題の解決を支援するため、専門家を無料で派遣する。

事業名	事業費	説明
「ひろしまそだち」 地産地消推進事業 (経済局)	458万1千円 財源内訳 〔 県補助金 458万1千円 〕	地産地消の一層の推進に向け、大型直売所等において「ひろしまそだち」製品のPRコーナーを新たに開設し、製品の知名度向上と消費拡大を図る。
農山村地域の活性化 の推進 (都市活性化局)	349万円 財源内訳 〔 県補助金 349万円 〕	農山村地域の活性化に向け、空き家を活用した定住者の受け入れ方策等の検討を行うため、空き家の実態調査を行う。 対象地域 安佐南区戸山、安佐北区 小河内、安芸区阿戸、佐 伯区湯来西
ひろしまビジターズ・ インダストリー戦略行動計 画改定作業の支援 (都市活性化局)	136万6千円 財源内訳 〔 県補助金 136万6千円 〕	ひろしまビジターズ・インダストリー戦略行動計画の改定作業を円滑に行うため、臨時職員を雇用する。

事業名	事業費	説明
コミュニティサイクルの導入に向けた検討 (道路交通局)	650万円 財源内訳 〔 県補助金 650万円 〕	再生した放置自転車を活用したコミュニティサイクルについて、その導入可能性を検討するため、社会実験を行う。 時 期 22年11月 (30日間) 実施エリア 五日市周辺地区
住宅用火災警報器の設置促進事業 (消防局)	2,998万7千円 財源内訳 〔 県補助金 2,998万7千円 〕	戸建住宅における住宅用火災警報器の設置状況について、訪問調査等を行い、今後の設置指導のための基礎資料を作成するとともに、高齢者世帯などを対象に取付支援等を行い、住宅用火災警報器の一層の設置促進に取り組む。
学校支援員配置事業 (教育委員会)	1億3,284万3千円 財源内訳 〔 県補助金 1億3,284万3千円 〕	新学習指導要領への円滑な対応及び「ひろしま型カリキュラム」の一層の推進に当たり、教職員の負担軽減を図るため、教材・教具の準備や学習資料の印刷等を行う臨時職員を雇用する。

事業名	事業費	説明
学校ＩＣＴサポート 員派遣事業 (教育委員会)	1億5,518万3千円 財源内訳 〔 県補助金 1億5,518万3千円 〕	教職員の基礎的なＩＣＴスキルの習得及び学校におけるＩＣＴ環境の整備を支援するため、学校ＩＣＴサポート員を全市立学校等に派遣する。

(3) その他 2億3,203万5千円

事業名	事業費	説明
救急現場における I C T利活用事業 (消防局)	2億3,203万5千円 財源内訳 〔 国庫補助金 2億3,203万5千円 〕	I C Tを利活用し、地域住民、医師及び救急隊が一体となった救急体制を構築する。 画像伝送システムの整備 2億2,095万1千円 救急患者の画像情報を医師に伝送するシステムを全救急車と医療機関（広島市民病院、安佐市民病院、広島大学病院、県立広島病院）との間に整備する。 救急講習の実施 685万6千円 ボランティア等による地域 I C T人材が、DVD等の I C T教材を活用して、正しい通報要領や応急手当等の講習を地域住民に対して実施する。 地域協議会の運営その他 422万8千円

2 一般補正 6,453万9千円

事業名	事業費	説明
2010年ノーベル平和賞受賞者世界サミットの開催支援 (市民局)	2,508万7千円 財源内訳 〔 一般財源 2,508万7千円 〕	2010年ノーベル平和賞受賞者世界サミットの開催に当たり、官民一体となった支援を行うとともに、地元の歓迎機運の醸成を図る。 時期 22年11月 2010年ノーベル平和賞受賞者世界サミット支援推進協議会への負担金 1,680万円 事業費 3,360万円 〔 (負担区分) 広島市 1,680万円 広島県 1,680万円 〕 歓迎行事その他 828万7千円
児童福祉施設入所児童等特別支援事業 (こども未来局)	2,600万円 財源内訳 〔 県補助金 2,600万円 〕	子ども手当の支給対象となっていない児童福祉施設入所児童等の健やかな成長を支援するため、子ども手当相当額を当該施設長等に対し支給する。

事業名	事業費	説明
農業の担い手確保対策 (経済局)	895万2千円 財源内訳 〔 県補助金 895万2千円 〕	新規就農者等の農業の担い手の経営の安定を図るため、農業用機械・施設の導入等に対する補助を行う。
広島大学本部跡地の有効活用の促進 (都市活性化局)	450万円 財源内訳 〔 一般財源 450万円 〕	広島大学本部跡地の有効活用に向け、新たな事業スキーム案に沿った土地の整形化のための具体的な事業手法等について、検討を行う。